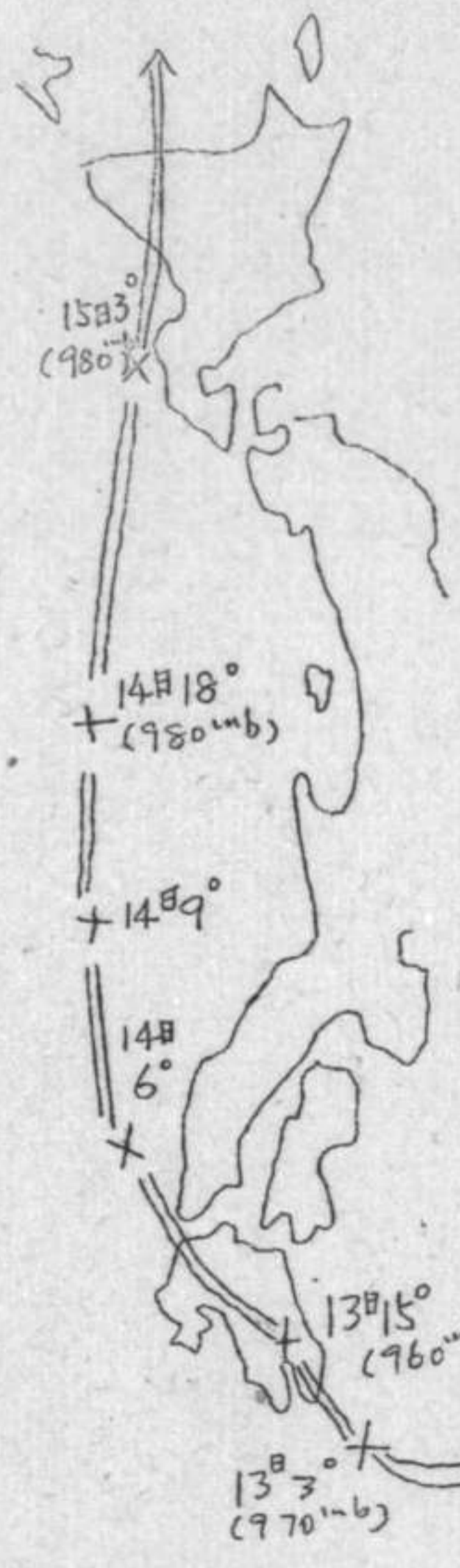


ギニア台風による国鉄被害概況

鉄道監督局
二五、九、一八

概況

九月十三日十三時降、九州南端志布志線附近に上陸して中部を縦断し下関海峡附近を通り更に北進し十四日六時降、道路を北東に覆じた。ギニア台風は熱帯性低気圧となり勢力衰えながら十五日三時は、北海道北部を通過しオホーリク海にぬけた。本台風により九州、四国、山口、地区及日本海沿岸と北海道に相当の降雨あり、風水害により、築堤崩壊、切取崩壊、道床流失、建物倒壊等の被害あり、幹線の不通箇所続きし通信は杜絶した。



被害箇所の被害

(一) 線路関係

九州、四国、中国地区の各鉄道管理局管内に被害が発生し尚十五日早朝より熱帯性低気圧通過箇所に入り秋田、東北に被害ありた。現在までの判明した被害件数は次のとおりである。

計	秋田	青森	岡山	茨城	石島	四国	門司	大分	熊本	鹿児島	宮崎	計
二					一		一					
三	*		一	一	一	八	六	四	六			
不				一	一	四	九			一		
一					一	二		二	二			
七	一				二	二	五	一	四	六		
七		一		七	五	一	一	一	四	三		
三					二	三	五			一		
六						四	一		一			
八					一			三	一	三		
一					九	三		二				
四	二			五	四		一	五	一	八		
三	三	一	一	二	四	九	五	五	八	九		
三	三	一	一	二	四	九	五	五	八	九		

電網関係は、この間は被害の詳細は未だ判明しなから、調査中である。

(二) 電力、電力関係

現在までの入りの情報は、被害の状況は、大数の通りである。熊本、大分、福岡は未報告である。又、石島、鹿児島は増加する見込みである。

別	別	別	別	別	別
電柱、電線折損	石島	福岡	山口	鹿児島	計
電線切断	一ヶ所	一〇ヶ所	一三ヶ所		五ヶ所
灯台破損	七ヶ所	三ヶ所	九ヶ所	三ヶ所	一、三、八
材料破損	若干	二台	三台	三台	

其の他あり

(三) 伝、号、通、信、関係

信守保安関係は、伝、号、機、の、修理、或、は、倒、壊、各、種、機、器、の、浸、水、等、石、島、山、口、津、子、川、司、大、分、鹿、児、島、熊本、大、分、鹿、児、島、福岡、山口、が、被害、を、う、け、た、。福岡、山口、は、被害、が、甚、だ、か、な、が、詳細、は、不、明、である、。又、通信、関係、は、大、数の、通、信、主要、回、線、が、被害、を、う、け、た、が、主要、回、線、との、連絡、は、十五、日、中、は、可、能、と、な、つ、た、。

- 東京 - 山口、熊本、大分、鹿児島、福岡、札幌、旭川
- 山口、大分、石島、熊本、大分、鹿児島
- 高松 - 石島、徳島、高知
- 熊本 - 大分、鹿児島
- 大分 - 鹿児島、宮崎

電線敷設の中心、福岡、九州地区に於て、電線敷設の倒壊、電線網の断絶、被害が甚だしい。

(四) 伝、信、費、用、後、回、費

- 線路関係 一七三、三三四、千円
- 建物関係 二一、三九六、千円
- 電力電力関係 七、五〇九、千円
- 機械関係 六、九四一、千円
- 伝信通信関係 五、八八〇、千円
- 合計 三九六、〇六〇、千円

以上は九月十日までの利用したものの合計を概算したものである。

キジア台風による被害（運転関係）

一、輸送上に及ぼした影響

台風は十三日十三時頃九州南部志布志附近に上陸し、九州を縦断して十四日早朝下関北方の海上に進んだのであるが、相当衰弱していたので、九州中南部、中国地方では山陽線、四国地方では西部海岸地帯各所で被害をうけたのである。幹線部分の不通期間が短かつたので輸送上大きな障害はなかつた。

九州地方の線路不通は中南部の各支線及び日豊線の三ヶ所が主なるもので、合計十五ヶ線約三十数ヶ所である。そのうち志布志線、山野線が本月二十日乃至二十三日頃用通予定で、この間列車の折返運転又は徒歩連絡自動車連絡等を行つてゐるが、その他の大部分はなびいものでも被害後二三日以内に開通してゐる。

中国地方では、山陽線が岩國附近其の地で数ヶ所及び岩徳線が十三日夜半より十四日早朝にわたり不通となつて幹線が切断される結果となつたが、いづれも十四日正午頃まで開通した。その外瀬戸内海沿りの支線及び藝備線、可部線等の山間部支線にも数ヶ所不通ヶ所ができたがいづれも整復であつた。

四国地方では、愛媛縣下の西部海岸各地域の予讃線及び予和南線等が、十二日早朝から数ヶ所不通となつた。そのうち予讃線五郎駅附近が十八日頃用通予定で最もななく、他は概ね十四日頃まで開通してゐる。

二、台風に伴う運転事故

九月十四日一時二十四分発生。伯備線 美袋一帯中廣瀬間 26k 500M 附近
貨車九九二列車が（現車一五、換算三八両、養田車C五八七エ）
左記地点を時速約四三料で惰行運転中線路上に落石とコンクリート壁等が支障してゐるのに乗り上げ機関車及び貨車八両が脱線又は転覆し、一両は一軸脱線した。線路巡回班が現場を〇時四十五分頃通つた際は異状を認めなかつたものである。死傷者なし。
損害額 二、四三〇、〇〇〇円である。

原因は落石による線路支障である。

キシ下院風による地方鉄道、軌道被害状況 (続一報)

25. 9. 28 現在
運輸省鉄道監督局 気管鉄道部

局名	会社名	線名	区間	不通日時	周通(見込)日時	状況	被害金額	記事
広島	勸業鉄道 広島電鉄	軌道	河内尾村	13日 23:00	14日 14:30	高潮にて洪水のため道床流失、線路修補、延長1800m 上り線鉄釘、枕木鉄釘ノ流失 一部破壊	30	15日 12:00 まで 全線連絡運転
			天満橋大梁 横川橋大梁	14日 9:00	15日 10:10		4°830'~5°400' 12°800'~13°050' } 浸水運転不能	
	防石鉄道	人丸 尾見 上和宇 岸見		14日 12:00		軽微		
		山陽電軌	長門	前八幡長府 前田黒門 島井前車庫 全線	13日 21:30 13日 22:00 14日 6:35	14日 10:30 13日 23:00 14日 8:00	土砂崩壊、線路埋没延長1000m 全上 } 運転不能 浸水のためギギ-車7両モ-タ-破壊 配電会社故障のため送電不能	
高松	土佐電氣	後免 安藝	田辺島 全線	13日 16:30		浸水 列車6本取消	不明	
福岡	西日本鉄道	北九州	黒崎車庫			引込ポイント附近浸水のち、水あため13日 21:45 入庫 の全車(15両)避難14日 03:00 再入庫 13日 夜間のため故障車60両をだし約1割減車だが 徹夜修理して14日の運行支障なし	不明	
			宮地岳	面鉄多良名島	13日 21:00	14日 10:15	九州配電送電線(3300V)断線し両線電線が運行 不能となり全線通信社絶14日 03:20 復旧列車運行 線路浸水(軌條上6m)のため運転打切、徒歩運 送	
		甘木	北野 大城	13日 07:00	15日 05:00			
		福岡 大牟田市内 大川	浜訪橋附近 城島駅附近	13日 19:00 13日 20:50	13日 20:50 14日 初電	浸水のため警察の指示により運転休止 電柱倒壊のため一時通信不能となり運行支障なし		
大分交通	別大 國東	別府橋北津 仲内通川 杵築町 森江			線路流失のため折返運転中 線路浸水道床一部流失 延長約 1.2km	不明	14日夕刻まで小車 線間通見込	
内築土地 宮崎交通		狭長100~900 内海 内海 白浜 白浜 内海 南宮崎	13日 19:00	27日頃(見込)	海岸護岸石垣約 200m (高さ5m)崩壊 構内庫倒壊 7.5坪 乗務員宿泊所屋根片割破壊 土留石垣及警提崩壊延長 61m (1ヶ所)、警提崩壊長 長 30.5m (2ヶ所)、土砂崩壊線路埋没延長 25m 線路流失延長 100m 取合倒壊流失 2坪 電柱倒壊 15本 断線 20ヶ所	不明 44.8		

註其の他、河内尾村被害の見込等は詳細不明

キジヤ台風による港湾被害額調査(昭和25年9月20日迄(判断明(モトメ))
 報二第 運輸省港湾局(單位千円)

府縣名	被害額	摘要
島根	82,500	惠曇港外 39ヶ処
岡山	24,000	片上港外 47ヶ処
広島	200,000	広島港外 132ヶ処
山口	202,690	岩國港外 60ヶ処
徳島	11,000	徳島港外 19ヶ処
香川	22,598	松山港外 45ヶ処
愛媛	155,600	
高松	179,456	
福岡	39,000	
佐賀	10,000	唐津港外 7ヶ処
長門	19,800	17ヶ処
熊本	26,150	13ヶ処
大分	250,000	大分港外 129ヶ処
宮崎	190,000	
鹿児島	41,950	11ヶ処
四 建	20,000	下南共外 5港
計	1,474,744	